



No.26 通算2714回	平成29年2月2日	点鐘12:30	蒲郡信用金庫 田原支店	国歌(君が代) 奉仕の理想
ゲスト ビジター	田原警察署 署長 開田裕二氏 警務課長 尾崎匡彦氏 田原パシフィック RC 鈴木江理氏			

### 来訪者紹介並びに会長挨拶 石黒利昌会長

- ◆ゲスト ■田原警察署 署長 開田裕二様 ・ 警務課長 尾崎匡彦氏様
- ◆ビジター ■田原 PRC 鈴木江理様 (有) キーパー専務取締役



1月6日に次期 RI 会長のテーマが発表されました。「ロータリー: 変化をもたらす。」会長エレクトはイアン H.S. ライズリー氏 (オーストラリア、サンドリンガム・ロータリークラブ所属)

持続可能な奉仕というロータリーの目標にとって、環境保護と温暖化抑止が極めて重要であると訴えました。「環境の持続可能性がロータリーの懸念分野ではないと言えたのは、昔の話です。今や、環境問題はあらゆる人にとって懸念

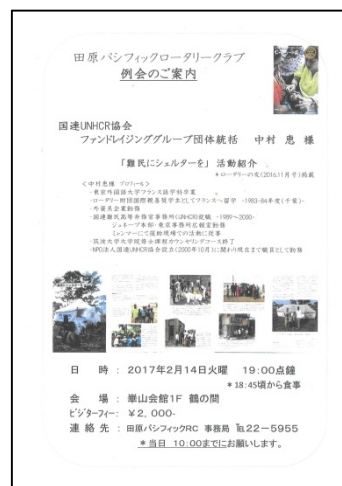
すべきことです」。会長エレクトはさらに、7月1日の新年度開始から2018年4月22日の「アースデー」までの期間に、各クラブで会員数と同じ数の植樹をするよう呼びかけました。木を植えることで、空気中から二酸化炭素やそのほかの温室化ガスを除去し、地球温暖化のスピードを和らげる効果があります。

31日の理事会で地区補助金を利用する事業計画が出されて協議をしました。内容は権現の森を整備する事業です。この事業等で会員数と同じ数の植樹が出来たらと思いました。

またロータリーの未来を守るために、クラブ会員の男女のバランスを改善し、平均年齢を下げるよう求めています。現会員のうち40歳未満はわずか5%であり、会員の大半が60歳以上であることにも触れ、若い世代の入会と参加を促す方法をクラブが模索する重要性を訴えました「若い会員の入会促進に真剣に取り組まなければ、10年後、20年後にロータリーがどうなっているかを想像してみてください」

### ◆田原PRC例会紹介◆ 田原PRC 鈴木江理 会員

2月14日(火)田原パシフィックRC例会に国連UNHCR協会ファンドレイジンググループ 団体統括 中村恵様をお招きし「難民にシェルターを」の活動紹介をして頂きます。『ロータリーの友 11月号』に掲載されていて、感銘し、今回スピーチをお願いしました。各テーブルに1部ずつチラシをご用意致しましたので、ご覧いただき、是非お越しく下さい。



### ニコボックス

- 田原PRC 鈴木江理様 本日おじゃまして頂きました。よろしくお願い致します。
- 石黒利昌会長・宮崎三佳幹事 田原警察署 開田署長様、尾崎課長様。本日はお忙しい所ありがとうございます。スピーチよろしくお願いします。
- 中内田耕三会員 開田署長、尾崎課長ようこそ田原RCへ。スピーチよろしくお願いします。
- 高崎雄三会員 新聞配達員が行方不明のお婆さんを見つけ昨日、警察署長感謝状を頂き、新聞に載りました。開田

署長、このタイミングでようこそ。スピーチ、よろしくお願いします。

■高瀬伸一郎会員 開田署長、ようこそ田原RCへお越しく下さいました。中京大学豊田キャンパス時代を思い出しました。

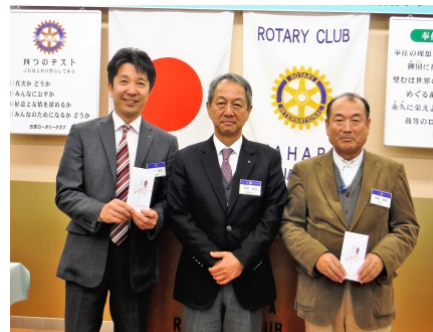
■長谷 智会員 開田署長様、尾崎課長様、先日はご迷惑をおかけいたしました。

適切なご処置をありがとうございます。

■鳥居英昭会員 今月で49歳になります。40代最後の1年を楽しみます。

■河辺勝巳会員・岩崎 功会員・富田雅則会員・鈴木進会員・鈴木雅会員

田原警察署長開田裕二様、警務課長の尾崎匡彦様、本日はお忙しい中、ようこそ田原RCへ。スピーチ楽しみにしています。



### 3分間スピーチ 『私の一曲』 鈴木 進会員



「私の1曲」は田原中部小学校で昭和2年から続いて上演されています華山劇「板橋の別れ」を紹介させていただきます。これは珍しい歌唱劇形式でして華山役の2曲の独唱と合わせ合唱隊も4曲歌い上げます。小学校を卒業して50年以上過ぎましたが劇の内容と清涼感ある歌声を忘れる事が出来ません。これからも永く歌い継がれることを願っています。

### ゲストスピーチ 「安全な暮らしのために」

田原警察署 署長 開田 裕二 氏

ロータリークラブの皆様には、常日頃から田原警察署の業有無各般にわたり、ご協力を頂き有難うございます。皆様は平素より地域社会への貢献・奉仕を行われている企業のトップ等としてご活躍されている方々であります。企業経営等金の匂いのするところに現れるのが暴力団等の反社会的勢力であります。反社会的勢力の排除や関係遮断は企業の社会的責任、コンプライアンス、企業防衛上からも必要不可欠となっています。他方、愛知県の犯罪情勢に目を向けると、市民の皆様のご生活に直接危険を及ぼすような犯罪が多発しており、それから犯罪被害から身を守るためには、自主防衛、防犯が必要な時代になっています。私は長年刑事部門に身を置いてまいりましたので、これまでの経験も活かし、皆様やご家族、そして部下・従業員の方に安全に暮らして頂くため、暴力団対策や身近で起きる犯罪の被害防止対策について、現下の犯罪情勢を踏まえながらお話させて頂きたいと思っております。



#### 【暴力団から不当行為を受けたときは】

○迷わず、直ぐに警察に相談

○不当要求には、法的手段で対抗

・暴力団の脅しに屈しないために、既存の法律を駆使し、法的手段で対抗するという気概を持つことが重要。

○「企業対象暴力」対応の要諦

☆問題解決は毅然とした対応と早期相談

・暴力団員等からアプローチを受けた場合は、一人、（一企業）で悩まず、警察や暴力追放愛知県民会議、弁護士に相談してください。

○必要なのは平素の準備と有事の的確な対応（不当要求対応要領）

☆「トップの危機管理意識」、「体制づくり（責任者・補助者の指定）」

【暴力団追放 「三ない運動+1（プラスワン）」の実践】

①暴力団を「利用しない」 ・逆に、いつか食い物にされます。

②暴力団を「恐れない」 ・必要以上の恐れが、暴力団を増長させます。

③暴力団に「金を出さない」 ・一度出すと、次の被害を招きます。

プラスワン 暴力団と交際しない

➡ 町や社会から暴力団を追放するには、勇気を持って、これら運動を進めることが大事。

## 【県下 住宅対象侵入盗の発生状況（平成 28 年 11 月末現在）】

### ○住宅対象侵入盗

3,773 件(約 11.3 件/1 日)発生。全国ワースト 1 位(千葉、東京、福岡、埼玉)

(平成 27 年 4,900 件全国ワースト 1 位(9 年連続))

※ 田原市 13 件(69 区市町村中 62 位、37 市中 37 位！☆☆☆) ※犯罪率 0.21%(人口 1,000 人当たりの認知件数)

しかし、無施錠が多い！ 進入箇所は窓が 51%、玄関が 25%

組織窃盗グループがあり、一番たちが悪い。犯人グループは 3~4 人で行動し、黒づくめの忍者スタイルで、全員がバールなどの道具を持っていて手荒い手口である。スナックで飲んでいるときなどに情報を集める手口がある。

頑丈な施錠整備により、未遂に終わる事あり。

施錠箇所を三角に破り解錠して進入、二重ロックなどがしてあれば時間がかかり、未遂に終わることもある。

## 【県下 自動車関連犯罪発生状況(平成 28 年 11 月末現在)】

### ○自動車盗難

1248 件(約 3.7 件/1 日)発生。全国ワースト 4 位(茨城、大阪、千葉)

### ○部品ねらい(カーナビ、ナンバープレート等)

2684 件(約 8 件/1 日)発生 全国ワースト 2 位(大阪)

### ○車上ねらい(車内荷物等)

4050 件(約 12 件/1 日)発生。全国ワースト 3 位(大阪、埼玉)

### 【 自動車盗難の発生状況と実態 】

愛知県 平成 20 年~27 年 6 年連続 全国ワースト 1 位 ➡ 平成 28 年 11 月現在 全国ワースト 4 位

・特定の自動車が集まって狙われる(写真参考) ➡ ビジネス化 ➡ プロの窃盗団

・組織プロ窃盗団グループ壊滅プロジェクト捜査により、買い取り、輸出に関するグループも検挙。

➡抑え込みに成功

### 【自動車盗難防止策 ~自動車と駐車場の防犯対策~】 ☆複数の防犯対策を組み合わせると効果的☆

・警報機 ・ハンドルロック装置 ・カーナビカバー等 ・防犯カメラ ・ドライブレコーダー

(※自動車窃盗団はイモビカッター、セキュリティー解錠用具を使用するので、安心はできない。)

### 【立てこもり事件】

犯行動機、理由 ➡ 売名行為 (目的は殺人、金ではない)

・三菱銀行事件は家族への送金、借金返済をおこなっていた

➡単発の強盗・強姦は一時的に騒がれるのみ

➡大きな事件を起こして、日本の歴史に名を残す

➡プレッシャーを与えられる。

・豊川信金の事件は売名行為が目的であった。豊川信金は偶然選んだだけ。

犯人が興奮すると危ない。渥美病院もこれに似ていた。いつ何処で狙われているか分からないので注意する。

【点 鐘】

